

1. 科目名（単位数）	福祉心理学（2 単位）	3. 科目番号	PSMP3334
2. 授業担当教員	近藤 重晴		
4. 授業形態	講義、演習	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	福祉では、支援を必要とする人々を対象として支援を行う。かつては児童が中心であったが、青年期、中年期、高齢期と生涯発達の視野の中で、その援助が考えられるようになった。福祉現場で生じる問題及びその背景、福祉現場での心理社会的課題及び必要な支援方法、特に、虐待、認知症に関する必要な支援方法について学ぶ。		
8. 学習目標	生涯発達の中で、どのような問題が発生するか、その問題は発達とともにどのように変化してゆくか、それに対応した福祉現場における心理的支援について説明できるようになることを目指す。		
9. アサイメント （宿題）及びレポ ート課題	・適宜、小テスト及びレポート課題を実施する。		
10. 教科書・参考書・ 教材	【教科書】中島健一編 『福祉心理学』 遠見書房		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	○成績評価の規準 ①福祉心理支援職の対象となる各分野における福祉現場における心理的支援について理解し、説明することができる。 ②福祉・介護分野における多職種協働と心理職の位置づけを理解し、説明できる。 ○評定の方法 学則で定められた単位取得の条件(3/4 以上の出席)を満たしていることを前提として、授業態度と参加姿勢 20%、試験 40%、課題レポート 40%で判断する。		
12. 受講生への メッセージ	・積極的に授業に参加すること、支援に携わる専門職に必要な姿勢は何か毎回考えながら授業に臨むことを心掛けてください。		
13. オフィスアワー	オフィスアワーは講義時間の前後で受け付けます。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	第 1 章 社会福祉の展開と心理支援 － 社会福祉の視点を理解するために社会福祉の歴史、制度を学ぶ。	事前学習	教科書の第 1 章を通読する。
		事後学習	社会福祉の歴史についてまとめる。
第 2 回	第 1 章 社会福祉の展開と心理支援 － 社会福祉の理念を理解する。 ノーマライゼーション、エンパワメント、ストレングス、リカバリー、エコロジカルモデル	事前学習	社会福祉とは何か自分の言葉で書き出していく。
		事後学習	社会福祉の理念について学んだことを自分の言葉でまとめる。
第 3 回	第 2 章 生活を支える心理支援 － 生活を支えるとは何か理解する。 － 社会福祉専門職を知る。 － チームアプローチと、チームにおける公認心理師の役割を考える。	事前学習	教科書の第 2 章を通読する。
		事後学習	生活とは何か、生活を支援するために必要なことは何かについてまとめる。
第 4 回	第 3 章 暴力被害者への心理支援 － 暴力と虐待について理解する。	事前学習	教科書の第 3 章を通読する。
		事後学習	暴力と虐待について自分の言葉でまとめる。
第 5 回	第 4 章 高齢者への心理支援 － 高齢者を理解する。 － 高齢者福祉関連の法律と制度を学ぶ。 － 高齢者に対する虐待の実態を学ぶ。 － 高齢者に対する心理支援の実際を知る。	事前学習	教科書の第 4 章を通読する。
		事後学習	高齢者に対する制度、高齢者に対する心理支援について自分の言葉でまとめる。
第 6 回	第 5 章 障害・疾病のある人への心理支援 － 障がい者を理解する。 － 障害者福祉制度を学ぶ。 － 事例から福祉心理学の支援を学ぶ。	事前学習	教科書の第 5 章を通読する。
		事後学習	自分の持つ障がい者観について言葉にしてみる。障害者福祉制度、障がい者に対する心理的支援についてまとめる。
第 7 回	第 6 章 生活困窮・貧困者への心理支援 － 生活困窮・貧困の実態を理解する。 － 生活困窮者への制度を学ぶ。 － 生活困窮者への心理支援について考える。	事前学習	教科書の第 6 章を通読する。
		事後学習	日本における貧困の現状についてまとめる。生活困窮者への制度と生活困窮者への心理支援について自分の言葉でまとめる。
第 8 回	第 7 章 児童虐待への心理支援の実際 － 児童虐待とは何か理解する。 － 児童虐待に関する法律、支援を学ぶ。 － 児童虐待への心理支援について考える。	事前学習	教科書の第 7 章を通読する。
		事後学習	児童虐待と、児童虐待に対する心理支援について自分の言葉でまとめる。

第 9 回	第 8 章 子どもと親への心理支援の実際 ー 子育て支援施策について理解する。 ー 社会的養護とは何か理解する。 ー 子どもと親に対する心理支援について考える。	事前学習	教科書の第 8 章を通読する。
		事後学習	社会的養護とは何か、子どもと親への心理支援について自分の言葉でまとめる。
第 10 回	第 9 章 認知症高齢者の心理支援の実際 ー 認知症を理解する。 ー 認知症によって生じる心理问题とその支援について考える。	事前学習	教科書の第 9 章を通読する。
		事後学習	認知症とは何か、認知症に対する支援について自分の言葉でまとめる。
第 11 回	第 10 章 ひきこもり・自殺予防の心理支援の実際 ー “ひきこもり” とは何か理解する。 ー “ひきこもり” の方への支援について考える。 ー 日本における自殺の現状を知る。 ー 自殺予防に対する心理支援について考える。	事前学習	教科書の第 10 章を通読する。
		事後学習	“ひきこもり” の方への支援について自分の言葉でまとめる。自殺予防に対する支援について自分の言葉でまとめる。
第 12 回	第 11 章 精神障害者への心理支援の実際 ー 精神保健福祉制度を理解する。 ー 精神障がい者の困難さを理解する。 ー 精神障がい者に対する就労支援について理解する。 ー 公認心理師の役割を考える。	事前学習	教科書の第 11 章を通読する。
		事後学習	精神障がいの特徴をふまえながら、就労支援について自分の言葉でまとめる。
第 13 回	第 12 章 家族・職員への心理支援の実際 ー 障がい者を支える家族について理解する。 ー 家族支援について学ぶ。 ー 福祉施設職員等の役割とストレスマネジメントの方法を知る。	事前学習	教科書の第 12 章を通読する。
		事後学習	家族支援の必要性とその支援について自分の言葉でまとめる。福祉施設職員のストレスとそのマネジメントについて自分の言葉でまとめる。
第 14 回	第 13 章 福祉・介護分野での多職種協働（IPW）と心理職の位置づけ ー チームアプローチとは何か理解する。 ー 多職種協働の中での心理職の役割を考える。	事前学習	教科書の第 13 章を通読する。
		事後学習	チームアプローチとチームの中での心理職の役割についてまとめる。
第 15 回	第 14 章 IPW 実践事例報告 ー 様々な場面における IPW 実践の報告から公認心理師の役割を考える。	事前学習	教科書の第 14 章を通読する。
		事後学習	授業を通して学んだことをまとめる。